

教育・子育ての充実 水城小へエレベーターが寄贈されました

地域や保護者の皆さん、児童から設置を希望する声が多く寄せられていた水城小学校に待望のエレベーターが設置され、完成披露会が10月22日(金)に開催されました。

地元の高齢者施設に長らく入所されている甲斐義憲さん(99)から、楠田市長に寄附の相談があり、設置を可能とするに足る多額のふるさと納税を受けられました。

完成披露会には、甲斐さんをはじめ、水城小学校西村校長と学校関係者、楠田市長、樋田教育長ら市職員、水城小学校代表の4人の児童が参加しました。児童代表は、「甲斐さん、ありがとうございました。大事に使わせていただきます。甲斐さんもうつまでも長生きしてください」と心からの感謝の言葉を送りました。



完成披露会の参加者と完成したエレベーター



握手を交わす甲斐さんと児童

市民の安全安心 市内2カ所に水位観測ポイントを設置

長野県茅野市の公立諏訪東京理科大学を中心に進められている「スワリカブランド創造事業」(注)と本市がタイアップし、市内2カ所(国分台治山堰・原口池)に水位観測ポイントを設置し、観測データを共有・活用することとしました。

この最先端の取り組みにより、本市としては大雨時に現地に出向き河川などの水位を確認する時間や労力を大幅に短縮できるようになり、大学側ではこのデータを活用し、今後、地域を絞った災害予測に役立てていくことの研究が進められます。

この取り組みを、市民の皆さんのさらなる安心・安全な暮らしに繋げてまいります。

注…産業界・教育機関・行政が連携して地域課題を解決するための実証研究の取り組み



水位観測器を設置する様子

先進的教育の実践 太宰府市リモート子ども・学生未来会議を開催

10月26日(火)、市内小中学生の代表14人と楠田市長、樋田教育長が参加し「子ども・学生未来会議」を開催しました。

本年度はコロナ時代に対応し、世界ともつながることができる形式であるリモート方式での初の開催となりました。

子どもたちは、太宰府の明るい未来について率直に意見し、自作の絵を使うなどそれぞれの方法で考えを伝えていました。

楠田市長、樋田教育長も一人一人の意見に真剣に耳を傾け、子どもたちが発言しやすい雰囲気作りにも努めていました。

コロナ後も見据え、みんなが住みよい活気ある太宰府にしたいという気持ちが一つになった、有意義な会議となりました。



リモート会議の様子

大学生との対話 大学生と行政・社会課題について意見交換

NPO法人ドットジェイピー福岡エリア福岡支部の学生と楠田市長の対談が、11月3日(水・祝)、Instagramで生発信されました。

太宰府にゆかりのある宮崎萌さん、石橋佳奈さんは本市の災害対策や若者の政治参画、主権者教育などをテーマに質問をしました。

自身のインターン活動の経験も踏まえつつ、政治や行政においていかに市民の声を形にするかなど、有意義な意見交換を行いました。

対談は総勢11人の学生が、司会、タイムキーパーなどの役割分担をして進行了。未来を担う若者の熱意に心より敬意を表します。



対談の様子

私のだざいふ

太宰府市健康づくり推進協議会 会長

よしむら まさあき
よしむら歯科医院 院長 吉村 雅明さん



新型コロナウイルス感染者数に一喜一憂するこの毎日です。緊急事態宣言解除後、第6波またはインフルエンザなどに注意しなければいけない時期となりました。コロナとインフルエンザは初期症状が似ていて流行すれば見分けが付きにくく混乱すると言われています。

解除後でもある程度巣ごもりが続いていて、ちょっとした食生活の乱れや運動不足で生活習慣病になる方が多くなると考えられます。太宰府市健康づくり協議会としては市民の皆さんの心身の健康状態を危惧するところです。

私の専門であります口腔内の健康としては、開業し30数年たちますが、昔に比べ個人の口腔内の知識が増えていて、状態としてはよい傾向だと言えます。これも市などが行う健康推進事業の成果だと思われれます。

今は、マスクがなく、大きな声で笑える日常を早く取り戻すこと期待しています。

市政ニュース

シティプロモーション

BSテレ東「都会を出て暮らそうよ BEYOND TOKYO」で太宰府市を紹介!

そのまに「住みたくなる理由」に迫る、BSテレビ東京の番組「都会を出て暮らそうよBEYOND TOKYO」で、本市が住みたくなるさまざまな魅力を持ったまちとして紹介されます!

俳優の中村雅俊さんとフリーアナウンサーの伊藤聡子さんがMCを務める番組で、楠田市長が番組関係者と旧知であったことから本市が取り上げられることになりました。

10月中旬に撮影クルーが本市内各地を収録し、10月下旬に楠田市長が万葉衣装をまとい参加した東京のスタジオ収録を経て、12月15日(水)夜10時から放送予定です!

番組では、「住みたくなる驚きの発見」や「そのまの魅力・売り」など、太宰府市の文化や特産、まの魅力をたっぷり紹介していただけます。皆さんぜひお見逃しなく!



スタジオ収録後の出演者と楠田市長

高齢者の健康づくり オリジナル介護予防体操『まほろば令和体操』

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、感染予防に留意しながら高齢者の介護予防活動の普及啓発を支援することを目的に、本市オリジナルの体操を作成しました。

作成した体操はDVDに収録し、活用予定です。また、DVDには本市出身の岡澤アキラさんに出演していただき、DVDを見ながら岡澤さんと一緒に体操できる内容となっています。

DVD完成は12月末ごろを予定し、映像はYouTubeにも掲載予定です。本市オリジナルの「まほろば令和体操」に取り組んで、一緒に楽しく介護予防に努めましょう。

DVD収録を行う岡澤さん▶



DVD収録を行う岡澤さん▶

Contents

目次
2021年12月1日号

特集

私のだざいふ、市政ニュース、トピックス
..... 2~5

令和3年11月市議会楠田大蔵市長
冒頭あいさつ
..... 6~7

【コロナ特集】

・新型コロナウイルス対応支援策の
まとめ 8~11

・新型コロナウイルスワクチンの
接種について 12

下水道使用料を引き下げます 13

太宰府市議会議員・市長選挙
..... 14~15

市職員の給与や勤務条件などについて
..... 16~17

12月3日~9日は障がい者週間です
..... 18

STOP滞納! 徴収強化月間 19

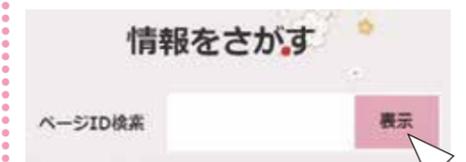
市からのお知らせ 20~23

連載 24~34

なんでも情報コーナー 35~45

太宰府の文化財 46

記事ページをホームページで検索!



広報だざいふの記事にある最大7けたのページIDを太宰府市ホームページトップの検索画面に入力すると、同じコンテンツの記事ページをさがすことができます。

令和3年度 太宰府市功労・善行表彰式



令和3年度の太宰府市功労・善行表彰の受賞者が決定し、11月3日(文化の日)に市役所にて表彰式を行いました。市民表彰は地域の自治・文化・スポーツなどの振興や市民生活の向上に貢献した人、善行表彰は市民の模範となるような善行があった人、市長特別表彰は学術・芸術・文化・スポーツ等の分野においてその活躍が特に著しい人を対象に行いました。受賞された皆さんは次のとおりです。(順不同)

市民表彰

◆市民功労賞

(市附属機関の委員)

おおがい ともこ
大貝 知子さん

(市附属機関の委員)

いなづみ けんじろう
稲積 謙次郎さん

◆市民活動賞

(地域安全への尽力)

なかむら あつし
中村 惇さん

たがみ あきひこ
田上 昭彦さん

たかやま しゅういち
高山 修一さん

ひまわり隊

(社会福祉への尽力)

はまだ まさこ
濱田 昌子さん

のがみ としこ
野上 敏子さん

長浦台ひまわり会

(生活環境への尽力)

しき みずこ
志岐 瑞子さん

わだ みつか
和田 光香さん

もとむら ひろし
本村 博史さん

もとむら かずこ
本村 和子さん

◆市民スポーツ賞

(スポーツ活動等の推進)

かんざき よしなお
神崎 剛直さん

善行表彰

◆ふるさと太宰府賞

(寄附)

かい よしのり
甲斐 義憲さん

公益財団法人太宰府メモリアルパーク

日之出水道機器株式会社

市長特別表彰

◆文化特別賞

いわさき きよこ
岩崎 記代子さん

◆市長特別賞

福岡県立福岡農業高等学校

学校法人筑紫台学園筑紫台高等学校

地場みやげ産業の振興 新製品の完成発表会を続々実施

「令和発祥の都太宰府『梅』プロジェクト推進事業」では、太宰府の梅を使用した新製品の完成発表会を行いました。特に福岡農業高校の生徒たちにとって、企画から完成まで一連の活動を通して、教室だけでは学べない仕事や社会に理解を深める素晴らしい機会となりました。

今後も令和発祥の都太宰府の梅を使った新製品開発により、地場みやげ産業の振興とふるさと納税へのノミネートを行います。これにより、税込や経済効果を飛躍的に向上し、その原資を活かした梅の木の植栽などで更なる新製品開発につなげるという好循環を実現します。

○「うめんべい」発表会 10月20日(水)

(株)山口油屋福太郎と福岡農業高校・本市が共同開発した「うめんべい」は通常の味の特徴であるイカ・タコ・明太子の海鮮の旨味に加え、梅の香りとはのかな酸味が感じられる味になっています。



○「もっちり嶺岡と梅の実ジュレ」発表会 10月29日(金)

(株)梅の花と本市が開発した「もっちり嶺岡と梅の実ジュレ」は、「太宰府別荘自然庵」限定で、七五三で賑わう11月から全メニューのデザートとして提供されており、原材料の本市産の梅の実がなくなり次第終了となります。



○梅酒「東風の梅」発表会 11月5日(金)

1673年創業の伝統ある大賀酒造(株)が本市とリニューアル製造した梅酒「東風の梅」は、3年熟成させた濃厚な梅の味わいを引き出す酒蔵秘伝の梅酒で、パッケージもさわやかな高級感を持ったデザインになっています。



○「うめのり」新作発表会および梅商品の寄贈式 11月10日(水)

(株)高橋商店と福岡農業高校・本市が共同開発した梅佃煮「うめのり」は、梅と有明海産の一番摘みの海苔を使用し、最初に梅の酸味が鼻を抜け、その後有明海苔の風味豊かさが口の中に広がります。



まちのトピックス

地域行事 太宰府市民ゴルフ大会開催

10月25日(月)、太宰府市民ゴルフ大会が太宰府ゴルフ倶楽部にて行われ、市内に住む20代~80代の男性女性、総勢158人が参加しました。この大会は、市民同士の交流と健康づくりを目的に開催され、今回で14回目を数えます。大会当日は天候に恵まれ、参加者は和気あいあいとゴルフを行いました。

上位の成績を修めた参加者は同月30日(土)、太宰府館で表彰を受けました。

表彰式の様子、左から大町泰浩さん(優勝)、泊雅士さん(2位)、大田浩二さん(3位)、不老安正大会長



地域行事 太宰府市戦没者慰霊祭が行われました

10月10日(日)、プラム・カルコア太宰府で戦没者を悼む令和3年度太宰府市戦没者慰霊祭が、太宰府市遺族連合会によって行われました。本年度で戦後76年目を迎えましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のために規模を縮小して開催しました。

慰霊祭では参列者が献花を行い、戦争で亡くなった人々へ思いをいたし、市長をはじめとする来賓と遺族代表が追悼のことばを述べました。遺族代表による追悼のことばでは、「戦争を繰り返さないために、記憶を風化させることなく次の世代へ継承していかなければならない」と平和への誓いを新たにしました。



追悼のことばを述べる様子